

報告書抄録

ふりがな	しせきずとうはくつちようさほうこく							
書名	史跡頭塔発掘調査報告							
副書名								
巻次								
シリーズ名	奈良国立文化財研究所学報							
シリーズ番号	第62冊							
編著者名	岩永省三 浅川滋男 石橋茂登 内田和伸 肥塚隆康 高妻洋成 佐藤昌憲 高瀬要一 高橋克壽 古尾谷知浩 松浦正昭							
調査機関	奈良国立文化財研究所							
所在地	〒630-8570 奈良県奈良市二条町2-9-1 TEL 0742-34-3931							
発行年月日	2001年2月28日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 度分秒	東経 度分秒	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ず頭 塔	奈良県奈良市 高畑町	29201	—	37度 19分 32秒	135度 50分 11秒	1978. 7. 17 1998. 2. 26	約700m ²	史跡復原 整備事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
頭塔下古墳	古墳	古墳時代	横穴式石室	土師器・須恵器 鉄製武器・馬具 鉄製工具 装身具		頭塔建設時に上半部が破壊されたことが判明。		
頭塔	寺院	奈良時代 江戸時代	仏塔	瓦 石仏 銭貨・琥珀玉 土師器・須恵器 石塔 石製品 金属製品		土を積み上げ石で覆い階段状に築いた特異な構造の仏塔。基壇と塔身を検出し、規模を確定した。塔身には下層と上層の2時期ある。下層は3段と推定でき、上層は7段。上層には44箇所の仏龕があり、石仏を安置する。		